

みなみの声

第3号
2004.10.31
発行
古川文雄を育てる会
〒501-4102
美並町高砂 766
Tel.79 - 2409

被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。

台風二十三号の被害と今後の対策

大型の台風二十三号は、十月二十日の夜、岐阜県内を通過し、美並町地内においては美並始まって以来の大洪水となり、長良川沿いの多くの住宅等(家屋等被害218世帯)がかつてない甚大な被害にみまわれ、心よりお見舞い申し上げます。

台風の被害発生後、すぐ美並町内を全域にわたり現場に向き被害状況を把握するとともに、郡上市市長に災害後の、救済処置への配慮、各種支援対策をはじめ、児童生徒・高校生の通学確保等被災者の生活面の早期復旧確保に向けて要望・努力いたしております。

今後はこの災害を教訓に、早期に道路改修、河川改修、護岸整備、農地災害復旧等に



台風 23 号による被害 (R156 上田地内)

全面的に努力しておりますとともに、過日、衆議院議員・県議会議員の方々に現地視察して頂き、早期復旧の要望を致しております。

災害復旧をはじめ、日常生活面において、いろいろなご意見、ご要望がございましたら何でも結構です。お寄せ下さい。

郡上市九月議会定例会の概要をお知らせします。

平成十六年度第四回郡上市議会定例会が九月十六日から十月五日までの二十日間の日程で開催され、条例制定2件、条例改正3件、平成十五年一般会計決算認定9件、平成十五年特別会計決算認定32件、企業会計決算認定2件平成十六年度一般会計補正予算、平成十六年度特別会計補正予算7件等が上程され、原案の通り可決されました。

平成十五年一般会計・特別会計の決算を認定

平成十五年度において、町村合併により平成十六年二月底日を持って、7町村と郡上広域連合が廃止され、三月からは郡上市となったため、二月底日までの旧町村等の十一ヶ月の決算と旧町村から郡上市に予算を引き継いだ一ヶ月間の決算となり、合併により異例の決算となりました。

この度の定例会で、平成十五年一般会計決算認定9件(旧7ヶ町村会計・郡上広域連合会計・郡上市会計)、特別会計決算認定

32件(旧7ヶ町村特別会計・広域連合会計・郡上市特別会計)、企業会計決算認定2件が上程され、決算特別委員会にて審査し、本会議において審議認定を行いました。

平成十五年度美並村会計における二月底・十一ヶ月分決算状況

美並村一般会計決算
・歳入決算額 2886 百万円
・歳出決算額 2846 百万円
・差引額 39 百万円

美並村特別会計決算
「6特別会計合計」
(国民健康保険・老人保健・簡易水道・下水道・宅地開発・温泉)

・歳入決算額 1724 百万円
・歳出決算額 1647 百万円
・差引額 77 百万円

平成十五年度郡上市会計決算状況 (十六年三月一ヶ月分)

郡上市一般会計決算
・歳入決算額 7124 百万円
・歳出決算額 5601 百万円
・差引額 1523 百万円

郡上市特別会計決算
「14特別会計合計」

(国民健康保険・老人保健・簡易水道・下水道・介護保険・介護サービス・ケーブルテレビ・学校給食センター・土地区画事業・駐車場・観光施設・青少年育英奨学・宅地開発)

・歳入決算額 6126 百万円
・歳出決算額 5524 百万円
・差引額 602 百万円

十六年度補正予算に計上された美並町の主な事業

オフトーク機器撤去工事費
(十月下旬から郡上市の音声告知放送が始まり、現在のオフトーク機器を十一月末 美並町全戸撤去予定)

災害復旧費
(今年の6月29日～30日の豪雨災害による道路、河川の復旧事業費)

- 市道・河川災害復旧事業
- 市道板山線1箇所
- 河川(板山谷4箇所・一谷1箇所)
- 林道災害復旧事業
- 苅安(雁首礼線2箇所)
- 勝原線7箇所
- 勝原支線1箇所
- 川洞線1箇所

・高曽線1箇所
・洲梅線1箇所
・白谷(夕谷線)1箇所

農業集落排水事業

農業集落排水事業「勝原地区」の県費増額に伴い、早期完成を目指し、処理場の詳細設計並びに「八坂地区」の管路工事を増額推進する。

一般質問

この度の一般質問は22人の議員が質問を行い、一人40分の持ち時間で3日間にわたり行われました。

古川文雄の質問・答弁の内容は下記の通りであります。

質問

道路整備の現状と今後の美並地域の県道整備促進について

昨今の国、県における道路予算は、近年にない厳しい状況にあることは認識いたしておりますが、整備の遅れている地域住民にとっては予算が厳しいからどうしようもない、やむを得ないだけでは済まされない状況にあります。

東海北陸自動車道の4車線化も

年々進捗いたしておりますが、春の新緑、夏の踊り、秋の紅葉、冬のスキーと四季を通じて、郡上を訪れる方々が増えており、特に、南部の美並地域においては、まだまだ年間を通じて国道、県道とも渋滞をしており、週末ともなりまして全ての道路が渋滞し、日常生活に及ぼす影響も大きく、身動きできない日も多くあります。

また先日、郡上市内の7つの地域を議会の委員会で視察させていただきましたが、特に、県道等の道路整備において7地域の地域較差を痛切に感じました。

特に美並町地内の未整備区間の県道は「川沿いの県道拡幅」で、山と川に挟まれた所が多く、急峻のため多額の事業費を要するため、まだまだ未整備箇所が多くあります。

美並町は長良川を挟んで東西にある旧村が、昭和の合併により、両地区の融和を図るために橋の整備が重点的に行われ、町内で長良川に十一の橋が架けられており、県道整備の遅れている要因の一つでもあります。

県道整備の遅れている地域を重点的に県に要望いただくことが、公平平等につながっていくと同時に、郡上市となった今日、地域の

連携を図る上で地域と地域を結ぶ道路整備の必要性は日常生活基盤の最も重要な課題であり、郡上市合併時点での整備条件でもあると認識しております。

県のご指導により道づくり委員会などを設置し、整備に向けて地域挙げて、真剣に取り組んでおりますが、交通量や地域較差を踏まえていただき、郡上市の南玄関であります美並地域の県道未整備地区について市としてどう対応していただけるのか伺います。

答弁 基盤整備部長

道路整備が遅れていることと、地形等の現状も認識している。旧町村単位で進めてこられた地域の重点施策、方向性などにより地域較差が出てきております。

こうした現状を踏まえ、郡上市として広域的な利用性が高く、郡上市に広く影響を及ぼす路線、地域の孤立等を防ぐ路線、危険箇所の路線を優先して整備して行きたい。今までは旧町村で要望され進められていたが、市として要望整備をして行きたい。